

2016年11月5日

かんきょう観察会報告 No. 105

活動グループ名：板橋区の蝶を調査する会

観察日時：2016年11月5日（土） 午前9時30分～午後12時30分

観察地域：区立美術館前～赤塚城址～二の丸跡～赤塚植物園～万葉薬用園

参加者：長澤、浅原、山下、佐藤、川口、山田、児嶋、柏原（8名）

当日の天気：晴れ。

観察結果：

- | | |
|----------------|-------------|
| ① ウラギンシジミ | ⑧ ムラサキツバメ |
| ② ムラサキシジミ | ⑨ ヤマトシジミ |
| ③ アカボシゴマダラ（幼虫） | ⑩ モンシロチョウ |
| ④ ウラナミシジミ | ⑪ ルリタテハ |
| ⑤ キタキチョウ | ⑫ ツマグロヒョウモン |
| ⑥ コミスジ | ⑬ ヒカゲチョウ |
| ⑦ キタテハ | |

観察概要：

午前9時30分に区立美術館前に集合しました。曇りがちの天気でしたが、観察開始時刻には青空が見え始め、陽が射して来ました。スダジイの大木でウラギンシジミ♂が葉に止まっているのを確認しました。翅がかなり破損していました。ムラサキシジミも観察出来ました。近くのエノキの葉にアカボシゴマダラの幼虫が居ました。

赤塚城址に登り、バッタ広場を観察しました。エノキの小木が沢山生えており、クズの葉が上を覆っていました。エノキの葉を調べるとアカボシゴマダラの幼虫が見つかりました。陽射しが強くなり気温が上がって来ました。クズの葉に小さな青色の蝶が飛んできました。ウラナミシジミ♀でした。キタキチョウも観察しました。

梅林を抜けて柿の木が植えられている草原に向かいました。柿の葉にコミスジが2匹止まっていました。新しい個体の様です。シラカシやスダジイの樹上でムラサキシジミやウラギンシジミが多数飛んでいるのが見られました。ナツミカンの葉ではムラサキツバメが見られました。草原ではヤマトシジミ、キタテハ、モンシロチョウ、キタキチョウを観察しました。二の丸跡へ向かう出口近くで黒っぽい中型の蝶が飛んでおり、電信柱に止まりました。ルリタテハでした。これも新しい個体の様です。

空はすっかり晴れ、陽射しが暑く感じられて来ました。二の丸跡ではムラサキシジミ、キタキチョウ、ヤマトシジミ、モンシロチョウ、ツマグロヒョウモンを観察しました。

赤塚植物園へ向かいました。フジバカマの花は未だ咲いている様でしたので、先に観察することとしました。キタテハが吸蜜に来ていました。ヤマトシジミも飛んでいました。残念ながらアサギマダラは観察出来ませんでした。植物園の方の話ではフジバカマの開花時期に雨が多かった為、開花が遅れ、アサギマダラ飛来のタイミングと合わなかったのではないかとのことでした。

万葉薬用園ではウラギンシジミ♀を観察しました。園内ではキタキチョウを多数目撃しました。ハギの花に多数群がっていました。昼食後、植物園の中を観察しました。シュウメイギクやサラシ

ナショウマの花が数多く咲いていました。

以上

(2016年11月5日 蝶観察写真)



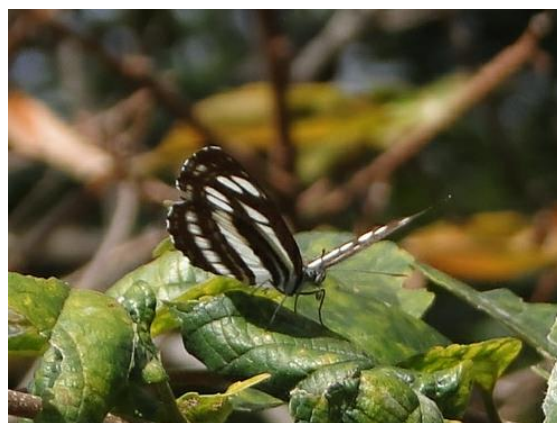
ウラギンシジミ♂



ウラギンシジミ♀



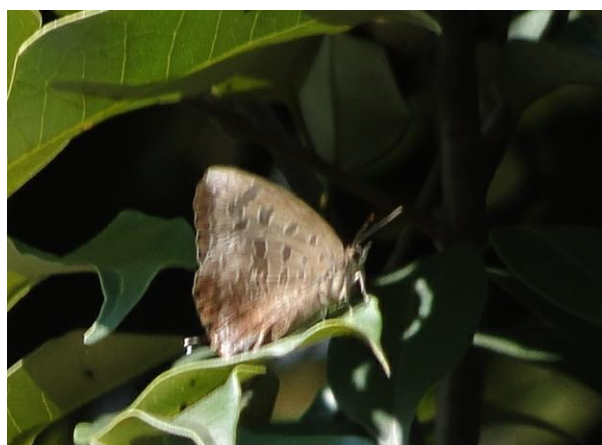
ウラナミシジミ♀



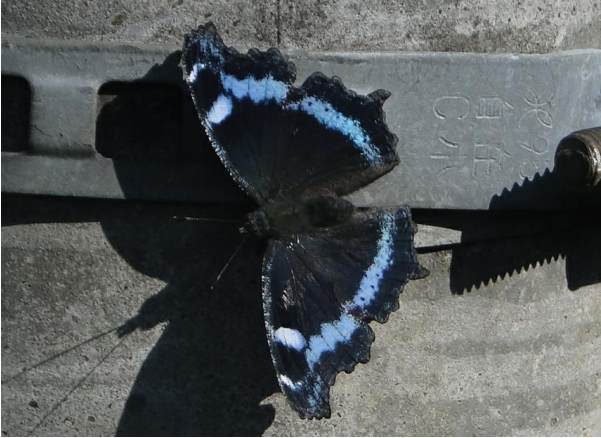
コムスジ



ムラサキシジミ



ムラサキツバメ



ルリタテハ